

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和元年10月18日
発信課	子育て支援部子育て支援課
担当者	加藤 大輔
連絡先	電話 25-9847
	FAX 22-3275
	E-mail sesyonen@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他
日程	10月21日 , 10月24日
発表項目 (行事名)	「あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト」 チャレンジ研修の実施 ～DMATの医師を目指して～
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>1 趣 旨 「あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト」は、子どもたちの夢とチャレンジを応援する事業です。今年度大賞に選ばれた、旭川市立緑が丘中学校1年の原田樹里さんが、DMAT(災害派遣医療チーム)の医師になる夢を叶えるためのチャレンジとして、道内外で防災や災害医療について学び、東日本大震災被災地の当時と今を見聞します。</p> <p>2 内 容 今回は研修2, 研修3として、旭川医科大学及び旭川赤十字病院での研修を行います。旭川医科大学ではドクターカーの見学及び救急医学講座教授の藤田 智氏との対談、旭川赤十字病院では、ドクターヘリ及び通信センターの見学、ER, ICU等の見学、副院長兼救命救急センター長の小林 巖氏との対談を予定しています。</p> <p>3 研修日程及び場所 ○研修2：令和元年10月21日(月) 午後2時から午後4時まで 旭川医科大学 救急医学講座 ○研修3：令和元年10月24日(木) 午後2時から午後4時まで 旭川赤十字病院 ヘリポート等</p> <p>4 研修内容(全体) 別紙1のとおり</p> <p>5 問 合 せ 旭川市子育て支援部子育て支援課青少年係 担当 加藤 TEL 0166-25-9847</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ○別紙1 チャレンジ研修日程及び内容 ○別紙2 「あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト」事業概要
報道(取材)に当たってのお願い	医療機関での研修となりますので、取材いただける場合には、事前にご連絡をお願いいたします。
備 考	上記研修2・3のほか、研修1・4では、岩手県及び宮城県での研修を行います(詳細は別紙1のとおり)。

【令和元年度 チャレンジ研修日程及び内容】

<研修1> 岩手県陸前高田市，宮城県南三陸町及び多賀城市での研修

日程：令和元年10月13日(日)から令和元年10月16日(水)まで

- (1) 1日目 移動（岩手県花巻市）
- (2) 2日目 東日本大震災津波伝承館を見学・解説ガイド（岩手県陸前高田市）
陸前高田語り部ガイドに参加（陸前高田市）
- (3) 3日目 南三陸町まち歩き語り部に参加（宮城県南三陸町）
多賀城高校で創立記念行事・ESD学習発表会を見学（宮城県多賀城市）
- (4) 4日目 多賀城高校で防災に関わる科目，科学英語の授業に参加（多賀城市）

<研修2> 旭川医科大学での研修（10月21日(月)）

- (1) ドクターカーの見学
- (2) DMAT医師（救急医学講座教授 藤田 智氏）との対談

<研修3> 旭川赤十字病院での研修（10月24日(木)）

- (1) ドクターヘリ及び通信センターの見学，ER，ICU等の見学
- (2) DMAT医師（副院長兼救命救急センター長 小林 巖氏）との対談

<研修4> 宮城県石巻市，仙台市での研修

日程：令和元年11月8日(金)から令和元年11月11日(月)まで

- (1) 石巻赤十字病院での研修（大規模地震災害実動訓練に参加，DMAT医師（救命救急センター長 小林 道生氏）との対談）（宮城県石巻市）
- (2) 石巻・大震災まなびの案内（語り部ガイド）に参加（石巻市）
- (3) 仙台防災未来フォーラム見学・参加（宮城県仙台市）
- (4) 震災遺構 仙台市立荒浜小学校見学ガイド（仙台市）

令和元年度 あさひかわっ子☆夢応援プロジェクト

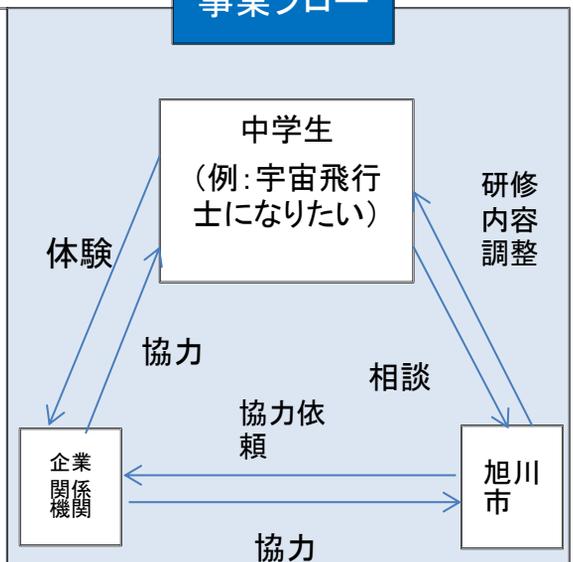
事業概要

- ・旭川市子ども条例では、子どもの主体性を身につけていくためには、子ども自身が夢や希望を持ち、多様な経験をする事が重要であると考え、市民、団体、企業、行政など市民全体で、子どもの夢や希望を応援するまちづくりを行うことを目的とする。
- ・子ども達から、将来に対する夢を叶えるために「今、チャレンジしてみたいこと」を募集し、発表・提案内容を審査の上、選考した企画に対し、必要な支援や費用を助成する。

事業内容

- 対象者 中学1年生～中学3年生
- 採用数 1件(大賞)
- 支援額上限 1件につき50万円
- 審査方法
 - 一次選考 書類審査(5件選定)
 - ※市関係各課及び担当課で実施
 - 二次選考 夢とチャレンジする企画について熱く語る発表会(1件選定)
 - ※審査員(行政、有識者、地元経済人、青少年育成団体、学生団体)
- 研修方法
 - 【大賞】
 - 受賞者から希望を聞き、研修先と研修内容について調整し、研修を実施する。研修実施に係る経費を上限額の範囲内で支出する。
 - 【奨励賞】
 - 旭川市内の関係機関、企業及び団体の協力が得られる範囲内で、可能な研修を実施する。
- 研修報告
 - 研修終了後、報告会を開催し、研修成果を広く周知する。
 - ※大賞受賞者のみ

事業フロー



スケジュール

- 4月上旬 募集開始
- 5月上旬 一次選考(書類審査)
- 6月上旬 二次選考(プレゼンテーション)
- 7月上旬 研修開始
- 1月下旬 研修終了
- 2月中旬 研修報告会
- 3月下旬 研修の冊子を作成、各学校等へ配付